

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (南関東)	◎	一般小売店〔生花〕（店員）	・3か月先は5月頃であり、母の日やゴールデンウィークなどもある。その頃には新型コロナウイルスも落ち着いてきて、人の流れもあるのではないかと期待している。毎年5月は良い月なのだが、良くなってほしいという期待を込めての回答である（東京都）。
	◎	その他専門店〔雑貨〕（営業担当）	・新型コロナウイルス感染第6波のピークアウトと、3回目のワクチン接種率の向上により、社会経済活動の回復が見込まれる（東京都）。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	・3回目のワクチン接種が進展し、新型コロナウイルス感染症を抑えてくれると信じるしかない。気温も上がり、Go To Travelキャンペーンが再開すれば、人の動きが戻ってくる。
	◎	旅行代理店（従業員）	・3月にはまん延防止等重点措置が解除されることが見込まれる。また、Go To Travelキャンペーンが再開した場合は、一気に旅行者が動き出す（東京都）。
	◎	旅行代理店（販売促進担当）	・まずGo To Travelキャンペーンが再開すると思うので、旅行需要が増える。また、春を迎え旅行シーズンに向かっていくし、4月以降の個人旅行のパンフレットもできてきているので、それらを見て少し動き出すと考えている。あとは、3回目のワクチン接種が進み、少しずつだが旅行が動いていくような情報もあるので、今よりは良くなる（東京都）。
	◎	タクシー運転手	・現状は新型コロナウイルス感染者数がかなり多いため、どうしても悪くなっている。特に、夜は人の動きが全然ない。徐々にピークアウトして少なくなっていく、ウィズコロナになっていけば、元どおりとまでいくかは分からないが、少なくとも今よりは確実に良くなる（東京都）。
	○	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染ピークアウト、3回目のワクチン接種の進展など、新型コロナウイルスへの感染リスクが随分下がる。また、冬は寒さで人出が減少していたが、外出自粛のリバウンドがかなり見込める。あとは、ウクライナ情勢などのマイナス要因がどれだけ減るかで世の中のマインドが変わってくる（東京都）。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・これから外出が増えれば、客も戻ってくる。今は買いたい商品を探しているものと見受けられる。
	○	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	・年度末なので若干需要が増えることを期待している。
	○	一般小売店〔文房具〕（経営者）	・3～4月にかけては、前年、前々年の新型コロナウイルス禍においても、学童用品を中心に売上がある程度向上しているため、今年も同様にやや上向きになるとみている（東京都）。
	○	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	・外商等の大口案件が幾つか決まっていることから、今後は良くなるのではないかと。また、店頭でも客足が一時期より良くなっているようである。
	○	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限緩和への期待と合わせて、例年どおり新年度用の受注量が増加することが見込まれる（東京都）。
	○	百貨店（売場主任）	・新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトしつつある現状に鑑みて、春の卒園関係、人事異動に伴うギフト需要が増えることを期待している（東京都）。
	○	百貨店（営業担当）	・春の新生活等の時期はファッションに対する消費の機運が高まるため、新型コロナウイルス感染者数や重症者数が減少してくれば、少しずつ回復すると推測している（東京都）。
	○	百貨店（経営企画担当）	・3回目のワクチン接種の効果について報道されることが増え、また周囲にも接種完了した人が増えていることから、更に接種が進展することによる感染防止効果に期待している。少しずつ良い方向に向かうことを願っている。あとは新型コロナウイルスの新変異株による感染拡大の繰り返しが無いことを祈るしかない（東京都）。
	○	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスオミクロン株亜種の影響次第だが、3回目のワクチン接種の効果に期待する（東京都）。

○	百貨店（企画宣伝担当）	・3回目のワクチン接種が進み、人流が多くなる。ただし、原油価格の高騰、ウクライナ情勢など不安材料も抱えている。
○	百貨店（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染者数も減ってきており、3回目のワクチン接種が進み、外出できるようになる。暖かくなるにつれ、行動範囲が広がる可能性もある（東京都）。
○	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株の新規感染者数が落ち着いてきて、まん延防止等重点措置が解除されれば、また、桜の開花など春を迎えて客の購買心理も動くことがあれば、売上が回復してくる。飽くまで希望的観測だが、外出等、客の行動が活発になることによって全体的な売上も伸びていく。新年度に向けて購買需要も増えてくる。引っ越し等を含めて衣料品、住まいの品、新入学、卒業などお祝いごとでの食料品等も含めた売上が伸びてくることを期待している。
○	スーパー（総務担当）	・人が外に出るようになっていくし、新型コロナウイルスに感染することが特別なことではなくなっている。
○	コンビニ（経営者）	・気温の上昇と新型コロナウイルス感染者数の減少により、良くなる。
○	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第であるが、流行がピークアウトすると人流が戻り、売上も回復傾向になるので期待したい（東京都）。
○	コンビニ（商品開発担当）	・3回目のワクチン接種が加速しているため、状況改善に期待したい（東京都）。
○	コンビニ（従業員）	・これから暖かくなっていくことから、行楽など外出する人が増えるため、コンビニの利用客も増加傾向になると予想している。あとは、新型コロナウイルスの感染者数が落ち着いていくことも重要で、それによって景気も大きく変わってくる可能性がある。
○	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルス禍が落ち着き、まん延防止等重点措置が解除されることを前提に、店舗の来客数が増え、売上回復を見込める（東京都）。
○	家電量販店（従業員）	・新型コロナウイルス感染者数次第だが、来客数は増えてくる。しかし、値上がりする品が増えていることが気になる。
○	乗用車販売店（営業担当）	・決算期を迎えているので、期待を込めて、少しは良くなる。
○	住関連専門店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染の波は読めないものの、直近の重症化率の低さや「コロナ慣れ」傾向、今後資材や製品の値上げが続くことから、リフォームにおける消費者の自粛のたがが外れてきており、一時的かもしれないが今後2～3か月程度の期間では好転すると予測している（東京都）。
○	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・新型コロナウイルスの影響次第でどちらに転ぶか分からないが、3～4月は少し収まると期待を込めての回答である。
○	一般レストラン（経営者）	・来客数が少なく、時短営業もしているもので、恐らく現状が一番良くないのではないかと。2～3か月先は、今よりは売上が少し伸びてくる。ただし、ケータリング及びパーティはないと思うので、景気が良くなるとまではいかないが、今よりは少し良くなる。
○	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染対策の出口戦略がはっきりすれば、良くなる傾向にはある（東京都）。
○	都市型ホテル（スタッフ）	・今は最悪の状況だが、3回目のワクチン接種が進み新型コロナウイルス感染者数が減少すれば、個人を中心とした宿泊や会食が戻ってくるので、販売量が増え、景気も多少良い方向に向かう。
○	旅行代理店（営業担当）	・3回目のワクチン接種が進んで安心感が増えれば、市場も良くなる（東京都）。
○	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大により自重していた人々が、ノーマルな消費に戻るとみている（東京都）。
○	通信会社（経営企画担当）	・例年ある新年度からの新規商談が発生することに期待している（東京都）。
○	ゴルフ場（経営者）	・新型コロナウイルスオミクロン株の落ち着きに加え、春からはゴルフシーズンが本格化することから、来客数の増加が見込まれる。
○	パチンコ店（経営者）	・ようやく新型コロナウイルスオミクロン株感染拡大のピークアウトが見えてくるなか、暖かくなるに連れ、人の動きも活発になることが期待される。

<input type="radio"/>	競輪場（職員）	・暖かくなり、飲食店などの営業も通常に戻れば来客も増える。
<input type="radio"/>	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	・その頃には新型コロナウイルスの感染者数が減少し、人出が回復するのではないかと（東京都）。
<input type="radio"/>	その他レジャー施設〔複合文化施設〕（財務担当）	・国内メーカーの新型コロナウイルス内服薬が承認される（東京都）。
<input type="radio"/>	設計事務所（経営者）	・厳しい社会情勢を踏まえ、公共案件の入札に前倒しの兆しが見える。競争相手が多く不確実であるが、現状よりは良くなると期待している。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの感染状況が徐々に減少傾向になっているようではあるが、そのスピードが余り思わしくないことから、この先の景気は感染状況次第だと考えている。早く収束してくれることを切実に期待している。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔和菓子〕（経営者）	・2月は注文が全てキャンセルになってしまったが、3月に向けて新型コロナウイルス感染者数も徐々に減少傾向にあり、3月のいろいろな行事の注文が入ってきているので、少し上向きになるのではないかと。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔傘〕（店長）	・新入学時期のため新しい需要に期待しているが、子供用は特に価格で選ぶ人が増えているため、客単価が上がらず、良くなるとは思えない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が収まりそうもないので、見通しも立たない。現状を維持できるように頑張るだけである（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルス感染者数は減少傾向に進むことが想定されるが、客の購買意欲や消費の回復が見込めない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルス収束に向けた見通しが不透明なところに、ウクライナ情勢という不安要素も加わり、先行きは明るくない事態が継続している。新型コロナウイルス禍も長期化し、景気回復を願う気持ちはあるが、先に進む気配がなかなか感じられないのが実情である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	・新型コロナウイルスの感染状況によって左右されるため、正確な見通しが立てにくい。ただし、向こう数か月において大きく状況が改善されることや、逆に悪い方向に進む材料も現時点では見当たらず、横ばいで推移するものとみている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・来月も値上げ要請が多く、客単価の低下が続くと想定している。新型コロナウイルスオミクロン株の感染収束まで厳しい状況が続くことが見込まれる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルス感染拡大の動向が見通せないなか、状況が大きく変わることはない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・3回目のワクチン接種率も上がり、現在でも既に薄れている新型コロナウイルス感染対策の意識がますます薄れて日常になっていく。旅行などは活性化を見込めると思うが、洋服など百貨店ファッションへの消費は戻らないのではないかと。ただし、食器なども含むインテリア関連は、家、部屋、身の回りを充実させる意識が定着していることから、期待している領域である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数が急激に増加する前は、客からも消費に対して積極的になりつつある雰囲気を感じられていたことから、まん延防止等重点措置が3月6日で解除され、新型コロナウイルス感染者数が落ち着けば、景気は良好傾向になると予想していた。しかし、ロシアのウクライナ侵攻というニュースが不安を感じさせ、消費意欲が低下することは否めず、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・前年同様、ゴールデンウィーク前後に新型コロナウイルス感染防止を目的とした行動抑制が掛かるのではないかと懸念している。そうなれば、ゴールデンウィーク、母の日需要の見込みは厳しくならざるを得ない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・マスクが取れるようになるまではこの繰り返しである（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数は減少傾向にあり、落ち着くことが予想されるが、ロシアのウクライナ侵攻による影響が懸念される。

<input type="checkbox"/>	百貨店（財務担当）	・3回目のワクチン接種率が上昇した場合でも、新型コロナウイルスの感染者数が大きく減少し、また、まん延防止等重点措置の適用や緊急事態宣言等の発出がされていない状況にならない限り、今後も景気は大きく変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染者急増により、来客数が減っている。営業時間も短縮せざるを得ない状況で、売上が前年に届かない状態が続いている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・消費者には節約志向が依然として根付いており、経済全体の底上げをする景気対策もないので、当面の間は同様の状態が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・やはり新型コロナウイルスが落ち着かない限りは、なかなか客も増えてこないと感じている。長い新型コロナウイルス禍のなかで、我々商売をしている人間にとってはかなり厳しい状況だと日々感じている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・ロシアのウクライナ侵攻や、新型コロナウイルス感染が収束しないと先行き不透明である。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスや戦争など、何が起きるか分からないことが多過ぎる。全てが様子見の状態、今と変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況が今のところ大きく改善する見込みがないため、今と同じような状態が続くのではないかと。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（役員）	・食料品や光熱費の値上がりの影響を一番受けるのが衣料品である。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスの感染者数によって変動はあると思うが、物価が上がってきているので、単価が下がる可能性も考えられ、来客数が増加しても必ずしも売上に反映されるとは思えない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店員）	・新型コロナウイルス禍により新生活の需要が少なく感じ、今後の春商戦でも余り変化がない可能性がある。テレビの買換え需要に期待したいが、北京オリンピック後なのでそこまで期待できない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・自動車の整備は順調に入っているが、販売は前年度比で2割減少している。新型コロナウイルス禍が一段落しないと、今年一杯は駄目なのではないかと。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・新車の販売量が落ち込んだ分を整備部門でカバーする状況が続く。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（総務担当）	・新型コロナウイルス、半導体不足の先行きがまだ不透明であり、市場が活発化してこないと予想している。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（渉外担当）	・半導体不足並びに供給が停滞しがちな部品の生産正常化の兆しが見えない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・変わる要素がない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・身の回りの景気が余り良くないことに加え、ロシアのウクライナ侵攻も始まったので、何となく商材の移動、販売が落ち込んでいます。これから先も落ち込むのではないかと。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・新型コロナウイルスを含めて景気に影響がある事象が発生しても、すぐに大きな変化はみられない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（営業担当）	・年間を通じて、12～1月の忘年会シーズンの次ににぎわいを見せる3～4月の歓送迎会シーズンだが、自粛要請の関係で先行きが不透明なためか、予約問合せ等は低空飛行が続いている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの収束を想定しても、客層が変化し、来客数減少にも歯止めが掛からず、先行き不安は残る（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・3か月後も新型コロナウイルスの感染状況、ロシアのウクライナ侵攻などにより、日本にも必ず経済的な影響が生じると思うので、決して良くなるとは思えない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・まん延防止等重点措置が延長の方向になっている。解除されても、新型コロナウイルス感染防止のための規制に客が慣れてしまい、外食に対する考え方が変化してきており、新型コロナウイルス発生前の売上に戻るには相当な年数が掛かる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・現首相になって、何かしてくれたのか、また、今後何かしてくれるという期待が全く持てない。現状が最低だと思うが、これより上向いていくことはないようにも感じる。

<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・この先は全く読めない。新型コロナウイルス感染者数も今は高止まりしており、まん延防止等重点措置の適用期間も恐らく延長されると考えられるので、フリー客にちょこちょこ来てもらう形で、現状と変わらない売上、店の雰囲気がいしばらく続くのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・現状が変わるのはまん延防止等重点措置が解除されてからになると思うが、一気に外食が増えるとは考えにくいので、しばらくは厳しい状況が続くと予想される（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔カフェ〕（経営者）	・新型コロナウイルスが少し落ち着いてくると思うので、良くなる。新型コロナウイルスの感染状況で右往左往させられている。出口戦略が見えないので、改めてあと1年は続くのではないかと感じずにはいられない。新型コロナウイルス禍の長期化による余波で、倒産や業務縮小する企業も増える。人々のライフスタイルとしては、家での生活が日常になり、新型コロナウイルスが終息しても外食は戻らないと、いろいろな人と話し、感じている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・新型コロナウイルスが徐々に収束していくものと予測できるが、全く動きが見えないパーティー需要が本来の状態に戻るには、来年度一杯は掛かるものと推定する。したがって、当面はパーティー部門が欠如した現状が継続するものと判断している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルス感染第6波が収束すれば戻らと思うが、その後も感染が継続すると、非常に厳しい状況が続く。政府には早く新型コロナウイルスの扱いをインフルエンザ並みのレベルに下げ、欧米諸国と同じように全ての規制を撤廃してもらいたい。そうしなければ、はっきり言ってもう持たない。経済を立ち直らせるために、政府には是非早急な検討をお願いしたい。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスの感染状況と、それに対する政府の対応策によってどうなるかである。変わらないというよりは、分からない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響がある。外出を控えているので、なかなか街中に出て経済を回していくような状況にはなっていない。本当に困ったものである。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・やはり新型コロナウイルスの影響がかなり大きく、慎重の上にも慎重に様子を見なければならぬ。新型コロナウイルスオミクロン株BA-2という新しい変異株が出てきていることと、3回目のワクチン接種を完了した人がまだ少ないことがある。
<input type="checkbox"/>	タクシー（団体役員）	・新型コロナウイルスの3回目のワクチン接種が進み、まん延防止等重点措置が解除されないと、景気回復は見込めない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルス感染者数が徐々に落ち着きつつあるが、3回目のワクチン接種が進まず、安心感の醸成が進んでいない。新型コロナウイルスの影響は限定的ではあるものの、物価高が深刻になれば消費が更に落ち込む可能性があるため、大きな変化はない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営者）	・まん延防止等重点措置が解除され、3回目のワクチン接種が進んでも、すぐに景気が良くなるとは思えない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・来年度に向けて、イベントの予告や新規の契約案件が出てきているが、大口の契約をカバーできる状況ではない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・契約数の増加につながる動きがないため、変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が長引く懸念があり、引き続き営業活動が限定されることから、横ばいの状況が続く。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・良くなると思える材料がない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・販売数や客の動きをみていると、当面は変わらない気がする（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経理担当）	・本当に必要な物だけを買ってもらいたいことと、会社側の目標が矛盾している。消費者のニーズにどう合わせていくかが課題である。
<input type="checkbox"/>	通信会社（局長）	・ウクライナ情勢が不透明である。新型コロナウイルスもいまだに収束しない。
<input type="checkbox"/>	観光名所（職員）	・収益が好転する兆しがみられない（東京都）。

□	その他レジヤ施設 [ボウリング場] (支配人)	・戦争が始まり、新型コロナウイルスの感染者数はいまだに1万人を超えている。まだまだ油断はできない(東京都)。
□	その他レジヤ施設 [映画] (営業担当)	・新型コロナウイルス禍により消費マインドが冷え込んでいる(東京都)。
□	その他サービス [立体駐車場] (経営者)	・新型コロナウイルスが収束するまでは悪いままである。
□	設計事務所 (経営者)	・当社まで具体的な相談の形では出てきておらず、実際に当社の仕事になるかは不明だが、この先に新たな案件があるという話が伝わってきている。
□	設計事務所 (所長)	・客自身の収入が安定せず、新型コロナウイルス禍のためコミュニケーションが取れない。物価が不安定な上、人手不足等も重なり、民間仕事のみ事務所にとっては、このままの状況が続いていくと考えられる(東京都)。
□	住宅販売会社 (経営者)	・新型コロナウイルスが収束しない限り、景気は良くならない。早く3回目のワクチン接種が進展することと、治療薬が普及することを期待している。
□	住宅販売会社 (従業員)	・来場者数、資料請求件数共に余り変化がない。
□	住宅販売会社 (従業員)	・現状では3か月先は余り良くなる感じがしない。建築資材のウッドショックはまだ影響しているし、土地不足も解消のめどが立っていないので、まだ時間が掛かる。
□	住宅販売会社 (従業員)	・新型コロナウイルスが完全に終息するまで、先の状況は見通せない。
□	その他住宅 [住宅資材] (営業)	・資材高騰は建材においても同様で、ユーザーの購入タイミングにブレが生じており、目立った景気の伸びは期待できない(東京都)。
▲	一般小売店 [家電] (経理担当)	・まだまだ値上がりは続くし、半導体不足による商品不足も続いている。新型コロナウイルスの収束もまだ先のようにだし、良くなる理由が見つからない。
▲	一般小売店 [米穀] (経営者)	・電気料金、ガス料金、燃料価格等が上がっているので、出費が多く、大変緊張感のある生活スタイルのため、財布のひもが固くなる(東京都)。
▲	一般小売店 [酒類] (経営者)	・新型コロナウイルスがピークアウトしたといっても感染者数が減らないなかで、飲食店の売上が減少している。今は納入がほとんど止まっている。
▲	一般小売店 [眼鏡] (経営者)	・新型コロナウイルスオミクロン株は、今までの変異株に比べて毒性が弱くても感染力が強い分、感染者数が大幅に増加している。この数字は尋常ではない。やはり警戒して外出を控えるのは仕方ない。
▲	百貨店 (総務担当)	・新型コロナウイルスの感染状況は落ち着きつつあるが、ロシアのウクライナ侵攻による世界経済の減速により、株価下落やエネルギーコスト増加による消費意欲の減退が想定される(東京都)。
▲	百貨店 (販売促進担当)	・新型コロナウイルスの収束は見通せず、ロシアのウクライナ侵攻による世界経済への影響など、先行きの不安要素が大きい(東京都)。
▲	スーパー (経営者)	・新型コロナウイルスオミクロン株のまん延により来客数は減っているものの、まとめ買いが多少増えているので、何とか売上はいつている。ただし、この先も値上げが続くので、客は買い控えをするようになると見込んでいる。今は値上げ前の買い込みが多少あるが、完全に値上がりしてしまったら、なかなか厳しくなるのではないかと。
▲	スーパー (経営者)	・インフレ傾向で可処分所得がかなり減るのではないかと。当然ながら、スーパーマーケットでの買物にも影響がある。また、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により、来客数が減少している。
▲	スーパー (店長)	・新型コロナウイルスオミクロン株が収束すれば、3か月後はやはり客も外食したり行楽に出かけたりして、内需から外需に変わっていくと思われる。それにより、今よりもやや厳しくなるのではないかと予測している(東京都)。
▲	スーパー (店長)	・各商材にて実施される値上げの影響が客の購買行動に反映される可能性がある。
▲	スーパー (営業担当)	・世界情勢も含め、物価がどんどん上がり、インフレになってきている。その影響で、生活防衛のためか、購入量を抑える傾向は今後も続く(東京都)。

▲	スーパー（仕入担当）	・世界的な値上げに加え、ウクライナ情勢の先行きは見え、消費は低迷する。
▲	コンビニ（経営者）	・深夜時間帯のアルバイト従業員の採用が厳しい状況は今後も続くと思われる。また、深夜時間帯の来客数も更なる減少が見込まれ、状況の悪化が予想される。
▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルス感染者数が減らない限り、景気は戻らない。
▲	コンビニ（経営者）	・今年は気温が低く、新型コロナウイルスの感染状況も余り芳しくないのでは控えているのではないかと。
▲	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響で入客が少なくなっている。今後もいろいろな物が値上がり傾向にあることに加え、新型コロナウイルスの感染状況がどうなるのか、まだまだ不透明な部分があるので、しばらく低迷が続くのではないだろうか。
▲	衣料品専門店（従業員）	・まだ新型コロナウイルス収束のめどが立っていない。
▲	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルス感染対策をどこまで緩和できるのか、国の方針が見えてこない。ウクライナ情勢を含めて、物価上昇、商材の入荷遅れ等の不安材料がくすぶっている（東京都）。
▲	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルスが落ち着いてくれば、移動需要が増えてきて、新車も売れるのではないかと期待感がある。現状は自粛、自粛で我慢が続いているので、新型コロナウイルスが収束し、3回目のワクチン接種が100%に近づいてくると、経済も良くなり、車自体も新車がまだ出てくるので、少しは良くなるのではないかと（東京都）。
▲	乗用車販売店（店長）	・増販月ではないので、販売量は落ち込む傾向にある。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・半導体不足の影響がある（東京都）。
▲	住関連専門店（統括）	・現在の新型コロナウイルス禍のなかで、依然として人の流れも減っているのではないだろうか。
▲	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・新型コロナウイルスの感染拡大、原油価格の高騰が継続すれば、販売量が更に減少する。また、国による5円の燃料油価格激変緩和措置補助が拡大されれば、施行前の買い控え、補助終了時の仮需要の発生等、更なる混乱も予想される（東京都）。
▲	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・終息が見えない新型コロナウイルスの感染拡大、世界情勢に対する不安からくるエネルギーコストの上昇、それに伴う物価上昇がある。その反面、収入は上昇がみられず、可処分所得は減少傾向にある（東京都）。
▲	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	・ロシアのウクライナ侵攻の影響が懸念される（東京都）。
▲	一般レストラン（経営者）	・今後3～4月と様々な原材料が値上がりすることに加え、ウクライナ情勢の緊迫化、悪化で景気がかなり下振れするとみており、外食需要は軒並み悪くなる気がする（東京都）。
▲	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスオミクロン株の亜種発生がさきやかれ、回復の兆しが感じられない。ロシアのウクライナ侵攻により、平和が保たれるか不安定である（東京都）。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスに十分に打ち勝てていないと強く感じている。しかし、我々個人タクシー事業者は、国と東京都の補助金で何とか食いつないでおり、それに対しては非常に感謝している（東京都）。
▲	通信会社（営業担当）	・海外情勢の変化の影響で、各種値上げが想定されており、客の消費行動は今よりも悪化していく。
▲	通信会社（局長）	・新型コロナウイルス感染者数の高止まりに加え、ウクライナ情勢の影響も浮上して、半導体の輸入時期が見えにくく、新サービスのための新規設備構築が滞っている（東京都）。
▲	ゴルフ場（経営者）	・新型コロナウイルスが収束に近づいていると感じるので、業種によって好況に転じるところもあれば、逆に悪化するところもあるように感じる。
▲	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスが収束し、客が普通に来店できるようになることを祈っている。
▲	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、相変わらず対面の授業を避ける傾向があり、辞める生徒が出ている。
▲	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	・ウクライナ情勢の影響で間接的に販売量が下がり、先々の不安が要因でますます購買意欲が減退する。

▲	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・新型コロナウイルスが子供の間で流行しているため、学習塾の経営にはかなり影響してきている。
▲	設計事務所（経営者）	・全てが新型コロナウイルスの影響である。行政への営業も、なるべく控えてほしいと言われる。名刺営業や、客への訪問など、いろいろなところで営業を控えてくれと言われている。この先営業を展開していくには、やはり新型コロナウイルスの感染者数が少しでも少なくなることを願うしかない。
▲	設計事務所（所長）	・これから先、新しい仕事を受注する見込みが立っていない。
▲	設計事務所（職員）	・ガソリン価格の高騰、半導体不足等、世界情勢の変化による景気悪化が懸念される（東京都）。
▲	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルス禍とは関係なく、注文建築の請負契約の状況は厳しい。住宅展示場への来場者数も減っており、資料請求も増えていない。子どもみらい住宅支援事業も余り認知されていないと感じている。建て替えよりもリフォームで我慢しようという客が増えているように感じているようである。
▲	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（経営者）	・客に接触できないが、電話だけでは話がなかなか進展せず、時間が掛かっている。新型コロナウイルスの1日も早い収束がどうしても必要である。
×	一般小売店〔家具〕（経営者）	・非常に悪くなっている。物価が上がっているためか、来客数も減っており、販売の難しい時代になってきている。石油価格も上昇しており、景気が良くなるような要因が見当たらないので、この先も悪くなっていく（東京都）。
×	一般小売店〔印章〕（経営者）	・全体的に経済が落ち込んでいる。ウクライナ情勢等が日本にどのような影響するかがまだ不透明なところがある。この問題と、新型コロナウイルスが沈静化しないと、悪い状態が続く。
×	コンビニ（経営者）	・ウクライナ情勢がどうなるかによって変わる（東京都）。
×	家電量販店（経営企画担当）	・ロシアのウクライナ侵攻が発生し、世界経済に悪影響をもたらす。国民の不安心理が増すことは、経済にとってはマイナスの影響でしかない（東京都）。
×	乗用車販売店（経営者）	・改善要因が少ない。
×	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・新型コロナウイルスだけでなく、ロシアのウクライナ侵攻など良い話がない。物販の様々な品目の値上げ及び調剤報酬の下落なども重なり、非常に危機感を覚えている。
×	旅行代理店（従業員）	・見積依頼が寄せられるのは学校関係のみという状況に変わりではなく、一般団体からの案件はないので、事業存続が危ぶまれるとともに、社員として働くモチベーションを保つことができない。
×	旅行代理店（営業担当）	・世界が新型コロナウイルス禍のなか、ロシアのウクライナ侵攻が勃発し、原油の価格高騰に伴い、諸物価が上がり、世の中が旅行どころではないというのが実情である。旅行業界は、当分の間、不況業種からの脱却はできないだろう。
×	タクシー運転手	・ロシアのウクライナ侵攻と、新型コロナウイルスオミクロン株の亜種がまた発生したようで、経済の先行きが見通せないため、悪いまま推移する（東京都）。
×	タクシー運転手	・現状では先が全く読めない。良くなるのか、今まで以上に悪くなるのか、不安で仕方がない。利用のありそうな場所で待機をして、無線を取るだけである。客の動きが読めない。
×	通信会社（管理担当）	・国際的な政情不安定化の影響による値上げの懸念から、買い控えが予想される。
×	ゴルフ場（経営者）	・エネルギーショック、輸入食材の高騰といった問題がより顕在化して、景気の悪化を加速させる。
×	ゴルフ場（従業員）	・まだまだ新型コロナウイルスの影響がある。さらに、物価の上昇や原油価格の高騰が大きな影響を及ぼす。
×	ゴルフ場（経理担当）	・原油、素材価格の高騰、輸入品を中心とした物流の混乱、ウクライナ情勢、新型コロナウイルスオミクロン株の動向など、景気回復に冷や水を浴びせる事象が山積しているなかで、資材の先行調達や要員確保など、BCPを強く意識した運営が求められている。資金繰りに影響を及ぼすケースも聞き及んでいる。

	×	その他サービス [福祉輸送] (経営者)	・新型コロナウイルスオミクロン株の流行による営業活動の低下が2～3か月後の売上に非常に大きく響く業界なので、将来の展望はマイナスのイメージしかない (東京都)。
企業 動向 関連 (南関東)	◎	食料品製造業 (経営者)	・緊急事態宣言が解除されたときは一時的に急回復したので、まん延防止等重点措置が解除されれば良くなるのではないかと (東京都)。
	◎	その他サービス業 [ディスプレイ] (経営者)	・ウィズコロナで経済を止めない動きが加速し始めているようである (東京都)。
	◎	その他サービス業 [ソフト開発] (従業員)	・新型コロナウイルス禍ではあるが、引き合い案件が増えてきており、売上も上向きである。
	○	出版・印刷・同関連産業 (経営者)	・4月は今よりは受注量が増える見込みがある (東京都)。
	○	出版・印刷・同関連産業 (所長)	・まん延防止等重点措置の解除に向けた引き合いと、年度末案件が多数動いているので、期待したい。
	○	出版・印刷・同関連産業 (営業担当)	・今月は会社設立印の注文が特需も含めて6本あった。このところ月2～3本が平均になってきているが、法人関係が少し上向いてきている。また、ほとんどが店頭受けだが、個人からの注文も、印鑑リフォームを含めて、単価は安いものの少しずつ本数が増えてきている (東京都)。
	○	一般機械器具製造業 (経営者)	・自動車業界の若干の持ち直しと、電機業界の新規受注の増加による。
	○	通信業 (経営者)	・新型コロナウイルスが落ち着けば良くなる (東京都)。
	○	金融業 (従業員)	・新型コロナウイルス感染者数の急増で苦戦を強いられるなか、小売業やサービス業の一部事業者では、短い営業時間の中でも集客力を上げ、売上につなげようと奮闘する動きがみられる。ただし、天候不順や原油価格の高騰を背景に、長引く仕入価格の上昇が大きな課題となっており、販売価格に転嫁できていない取引先が多いのが現状である (東京都)。
	○	金融業 (役員)	・飽くまでも新型コロナウイルスの感染状況によるが、現状よりは好転する。
	○	不動産業 (従業員)	・新型コロナウイルスオミクロン株の収束に伴い、ホテル利用が増えることが想定される (東京都)。
	○	広告代理店 (従業員)	・ロシアのウクライナ侵攻が日本経済に与える影響が懸念されるものの、新型コロナウイルス感染第6波が緩やかに収束に向かい、少なくとも今月よりは改善されるものと期待している (東京都)。
	○	その他サービス業 [警備] (経営者)	・ここ数か月はこのまま推移していく。
	□	食料品製造業 (経営者)	・新型コロナウイルスの感染状況次第である。新しいことをしても客はなかなか来てくれず、成果が見えない。
	□	化学工業 (従業員)	・売上は変わらないにもかかわらず、輸送費が増加している。この傾向は今後も変わらない。
	□	プラスチック製品製造業 (経営者)	・本来なら景気は良くなるかもしれないが、現状では世界情勢がどうなるか全く見えないので、基本的にはそう大きな変化はない。
	□	プラスチック製品製造業 (経営者)	・明るい見通しが余りないなか、医療品容器の新企画が動き始めれば利益回復に期待が持てるが、現時点では確実性はない。
	□	電気機械器具製造業 (経営者)	・安くて性能が良いものを作れば販売は伸びるが、一朝一夕にはいかないのが悩みである (東京都)。
	□	その他製造業 [靴] (経営者)	・2年間にわたる新型コロナウイルス禍のなかでやり抜いてきたことなので、この先もこのままの状況が続いてくれるのではないかと。
	□	その他製造業 [化粧品] (営業担当)	・原材料価格の高騰が続き、粗利率の低下傾向が継続している (東京都)。
□	建設業 (従業員)	・新年度を迎えてからの状況がよく見えない。	
□	輸送業 (経営者)	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染状況、ウクライナ情勢、原油高で先が見えない。現総理のリーダーシップがまだ見えない (東京都)。	
□	輸送業 (総務担当)	・荷主の国内出荷量が低迷していることと、輸出量がない。今後も現状が続く予想である。	
□	通信業 (広報担当)	・半導体不足の影響もあり、当面は現状が続く (東京都)。	

□	金融業（従業員）	・新型コロナウイルスの感染者数増加が景気に及ぼす悪影響は計り知れない。政府が3回目のワクチン接種の拡大に向け、今まで以上に努力をしないと、景気後退を阻止することはできない。とにかく政府は感染防止に努めるべきである。
□	税理士	・米中の景気によるが、国内景気も新型コロナウイルスの影響によって大分変わってきており、中小企業は相変わらず軒並み悪い。飲食業、宿泊業、交通機関なども悪く、大分悪いままで変わらずにいく（東京都）。
□	社会保険労務士	・良くなる要因がまだ見当たらない（東京都）。
□	税理士	・現在の新型コロナウイルス対策のままでは同じことの繰り返しだが、3回目のワクチン接種の進展で一時的にも良い方向に動いてほしい。
□	その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	・世界情勢の急激な変化で、取引先がどのように動くか予測がつかない。また、新型コロナウイルスの感染者数も高止まりの様子なので、急に好転するとは思えない（東京都）。
▲	化学工業（総務担当）	・ウクライナ情勢の影響で原材料費の更なる高騰が予測される。
▲	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・エネルギー、資源価格が高騰している。物価が上昇する可能性があり、消費活動にも大きな影響が出ることが予想される。景気は低迷するとみている。
▲	輸送業（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の長期化で生じている受注量の減少と、歯止めの掛からない燃料価格の高騰が2～3か月先に改善するとは思えず、更なる悪化が予想される（東京都）。
▲	金融業（総務担当）	・まだ新型コロナウイルス感染者数が増加する予想があり、消費は落ち込んだままで、景気への影響が続く。ガソリン価格の高騰も、あらゆる業種で影響が顕著に出てくる。半導体部品調達のめどが立たないと、景気は戻ってこない（東京都）。
▲	不動産業（経営者）	・当社もやや減少傾向である。人の動きが鈍く、仕事ができない。必要最小限に動く時代である（東京都）。
▲	不動産業（経営者）	・長引く新型コロナウイルス感染、地政学リスクの発生、原油、原材料、食品などの値上がりに加えて人件費の負担増で、各テナントより我慢の限界との声が多く聞かれ、空室が増えると思込んでいる。
▲	不動産業（総務担当）	・春を迎え、マインドが明るくなるところでロシアのウクライナ侵攻が発生し、水を差された感がある。相変わらず新型コロナウイルス感染者数も高止まりしており、この先2～3か月は景気も停滞する（東京都）。
▲	広告代理店（経営者）	・物価指数から、やや悪くなる（東京都）。
▲	広告代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で、春先のイベント案件の中止が増えてきている。
▲	広告代理店（営業担当）	・ウクライナ情勢が少なからず影響してくることと、欧米諸国に比べて新型コロナウイルス禍からの復帰が遅れている（東京都）。
▲	経営コンサルタント	・ロシアのウクライナ侵攻による情勢変化が影響しそうである。
▲	経営コンサルタント	・様々な輸入品の価格上昇、品薄などが、中小企業に周辺からじわじわと悪影響を与えている（東京都）。
×	精密機械器具製造業（経営者）	・ロシアのウクライナ侵攻により世界経済が混とんとし、原油、資源高などの要因が非常に大きく、先が全く読めない。2か月先までの受注をもらっているのだから、そこまでは変わらない。
×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルス禍において政府の経済対策が全然機能していない。対策自体が講じられていないので、景気が良くなるとは思えない。
×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスに加えロシアのウクライナ侵攻の影響もあり、安定しなさそうである。
×	建設業（経営者）	・材料単価がどんどん上がり、予算超過で見送る発注者が増えてきている。
×	建設業（営業担当）	・新型コロナウイルスによる影響も改善の見込みが少ない上に、海外での戦禍を考えると、生産物流の改善は見込めない。品不足、価格高騰による案件減少で悪化することが予想される。

	×	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響に加えて、ロシアのウクライナ侵攻の影響による燃料、原材料費など各種物資の値上げが予想され、利益並びに受注量の減少も招き、更に状況が悪化する。
	×	その他サービス業〔ソフト開発〕（経営者）	・ロシアのウクライナ侵攻により、株価の下落や諸物価の値上がり懸念される。この影響により買い控えや投資抑制が出てくる（東京都）。
雇用 関連 (南関東)	◎	人材派遣会社（営業担当）	・クライアントの来期見通しも増員予定である（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	・ウクライナ情勢など不安定な面があるものの、新型コロナウイルスの3回目のワクチン接種が進めば、更に景気回復が進むのではないかと。
	○	人材派遣会社（社員）	・求人数は年計表ベースで2021年8月から上昇トレンドを続けており、回復が顕著になっている。ただし、派遣登録者の募集に苦慮している現状もあるため、緩やかな回復が続いていくと予想している（東京都）。
	○	人材派遣会社（経理担当）	・今年も新型コロナウイルス禍は相変わらずだが、同じように推移している。新型コロナウイルス発生前の状態に戻るまで、現状と同じ傾向で微増が続く（東京都）。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・まん延防止等重点措置により、企業の採用意欲と求職者の就職意欲が低下しているため、今後の経済活動の回復傾向によって大きく変動がある。
	○	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や飲み薬の普及によって感染者数が減少し、経済が活性化する。
	○	職業安定所（職員）	・企業の採用意欲は旺盛である。特に、飲食業は新型コロナウイルスの影響下であっても事業再開、新規出店の動きが出ている（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響で、良くなったり悪くなったりを繰り返して、結果的に変わらない（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・春先にはまん延防止等重点措置が解除される前提で、そこから生産活動が本格化すると思われるが、現時点では動きが見えない。
	□	人材派遣会社（支店長）	・ITリテラシーが高い営業、人事、マーケティング、品質管理など専門的知識や経験がある人材はどこでも不足しており、ニーズがある。依頼は堅調だが、スキルの見合う求職者は不足しており、成約しにくい（東京都）。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・ロシアのウクライナ侵攻の影響は少なからずあると思うが、自動車のEV化の流れは継続が見込まれるため、すぐに景気後退とはならないとみている。
	□	求人情報製作会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が3回目のワクチン接種、治療薬の承認など新たなステージとなり、景気が上向きになると誰もが思っているなか、ロシアのウクライナ侵攻の影響が不安材料として新たに発生しており、株価や外貨の状況に不安を持つ事業者が雇用などにも慎重になるかもしれない（東京都）。
	□	求人情報誌制作会社（営業）	・景気をもっと上向いてこないと求人数も伸びてこない。前年比ではやや上向きだが、2～3か月前と比べると横ばいで、2～3か月後もそこまで変わらないとみている。会社の中でも新型コロナウイルスに感染してしまうと、業務がストップしてしまうなど、なかなか進まなくなってしまう。いかに新型コロナウイルスとうまく付き合っていくかも重要になる。
	□	求人情報誌制作会社（広報担当）	・これ以上新型コロナウイルス禍がひどくなったり、ロシアのウクライナ侵攻等による日本への影響が大きくなったりしない限り、現状の景気が続くのではないかと（東京都）。
□	職業安定所（職員）	・有効求人数が前月比1.8%増加し、3か月連続して今年度で最も多い数値となっている。前年比では9.2%の増加であり、2か月連続して前年同月を上回っている。しかし、前々年同月と比較すると18.2%減である。	
□	民間職業紹介機関（経営者）	・新型コロナウイルスオミクロン株の亜種を警戒して、学生の動きも早いのが、企業の対応は慎重にならざるを得ないようである。接触はできるだけ多くしたいが、内定出しは様子見とみられる（東京都）。	
□	民間職業紹介機関（経営者）	・新型コロナウイルス禍が長引いており、特に海外案件は決まりにくい状況が続いている。先の見通しがなかなか付きにくい（東京都）。	

□	学校 [大学] (就職担当)	・しばらく現状のまま変わらない (東京都)。
▲	人材派遣会社 (社員)	・雇用意欲は下がっていないので、人材の共有さえ可能であれば売上は作れる。しかし、肝心の人材を確保することも教育することもままならない (東京都)。
▲	求人情報誌製作会社 (所長)	・新型コロナウイルスの感染状況は落ち着いてきているが、材料が届かないなど問題がまだまだあり、仕事量が減っているようである。
▲	職業安定所 (職員)	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大懸念に加え、世界情勢の不安定化による資源や穀物価格の高騰が経済失速の可能性を高めており、見通しは厳しい。
×	*	*